

(株)弁釜 札幌工場

(札幌市)

弁当工場における従業員の意識付けによる節電

取組の概要

- ・前年度に徹底できなかった取組もあったため、従業員の意識付けをテーマに節電に取り組んだ。
- ・生産に影響のない公共区域・設備の節電に取り組んだ後で、生産現場の協力を得て生産設備の節電にも取り組んだ。

■公共区域の節電

①照明

- ・食堂、下足室の蛍光灯利用時間を制限（7時～16時は消灯）。
- ・トイレ、更衣室など蛍光灯総本数の14%を間引き。

②空調

- ・非生産区域は28℃に設定。個別に変更できないよう徹底。
- ・室外機の冷却フィンにフードを取り付けた。噴き出し口の温度が54℃から43℃に低下し、空調効率向上。

③トイレ設備

- ・暖房便座、温水機能を停止したほか、殺菌水を入れたタオルで手を拭くことでエアータオルの使用を停止。

④エレベーター

- ・3基中1基を停止したほか、荷物運搬時のみの使用に制限。

■生産区域の節電

①空調

- ・加熱室の空調利用温度を設定し、必要に応じて停止。

②冷蔵庫

- ・利用率の低い施設等を停止、集約、時間帯による停止。

③加熱設備

- ・機器ごとに暖気運転が必要な時間を調査して時間設定。

■従業員の意識付け

- ・各部署で2週間ごとにミーティングを行い、“もったいない”と思う意識付けを繰り返した。



▲本社・札幌第1工場



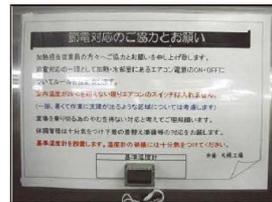
▲暖房便座等を停止（ラベルで周知）



▲エアータオルの使用停止



▲エレベーターの集約に伴う停止（C号機）



▲加熱室の空調温度設定



▲加熱設備の暖気運転時間設定

節電・省エネ効果

	エネルギー使用量 (原油換算k)	電力使用量 (kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	609	1,171	728
取組後	582	1,077	711
削減率	4.4%	8.0%	2.3%

※平成23年と平成24年の6～8月の比較。

① ここもポイント

- ・空調機のコントロールパネルのカバーをネジ止めして個別に設定温度を変更できないよう徹底。
- ・空調室外機の冷却フィンの日除けとして、フードを付けたことで、冬季のフィンへの雪の付着を防ぎ、暖房効率も改善。



▲ネジ止めたコントロールパネル

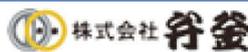


▲空調室外機（フード取り付け前）



▲フード取り付け後

企業概要



(株)弁釜

- 所在地：札幌市厚別区厚別東5条1丁目3-20
- 代表者：代表取締役社長 山部 裕幸
- 業種：食料品製造業（セブンイレブンに納品の弁当、おにぎり、寿司、調理パン、軽食、惣菜、調理麺）
- 問い合わせ先：工務部工務課
- 電話番号：011-898-8228
- URL：<http://www.benkama.co.jp/index.html>